

2024年 9月号 (No.290)

平尾台自然観察センター



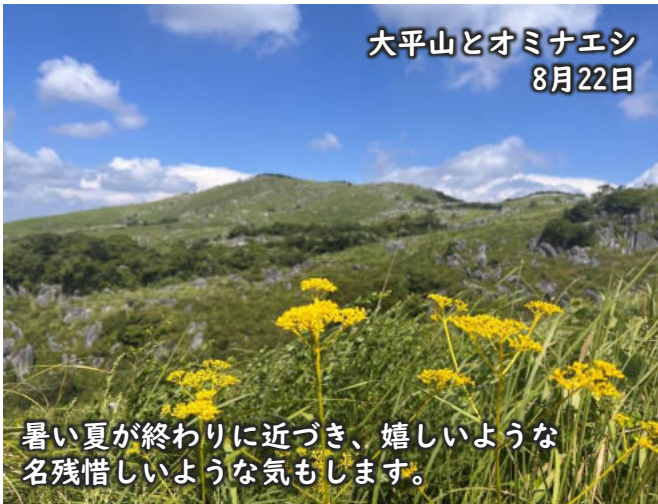
〒803-0180  
福岡県北九州市小倉南区平尾台1-4-40  
TEL.093-453-3737 FAX.093-452-3739  
✉ [hiraodai@cronos.ocn.ne.jp](mailto:hiraodai@cronos.ocn.ne.jp)

# 石のひっじだより

館内リニューアル工事のため休館中です。  
再開時期が決まり次第、ご案内いたします。

## 台風横断

台風10号が8月29日～30日にかけて九州を横断しました。小倉南区では、観測史上最大の雨量（降り始めからの雨量500ミリ超え）が記録されましたが、幸い平尾台の登山道などへの大きな被害はないようです。



大平山とオミナエシ  
8月22日

暑い夏が終わりに近づき、嬉しいような名残惜しいような気がします。



8月4日  
シンジュガヤ



8月20日  
マルバノホロシ



8月22日  
クマツヅラ



8月22日  
ツルマメ



8月22日  
センニンソウ



8月22日  
メハジキ



8月22日  
キセワタ



8月25日  
クズ(白花)

## イベント報告

### 『夏の野草観察会』8月4日(日)

ノヒメユリ・コオニユリ・キキョウなど夏の野草を観察しました。早くも初秋の野草のキセワタ・オミナエシが開花しており、約100種類もの野草を観察しながら山歩きを楽しみました。



観察会の様子



ノヒメユリ



コオニユリ



キキョウ

### 『鍾乳洞の生き物観察会(牡鹿洞)』8月18日(日)

洞内の最低気温11.4度の涼しい鍾乳洞で、生き物観察会を行いました。洞窟に迷い込んだカエル3種・トンボ(ヤンマ科)・クサキリの仲間など20種類以上、観察することができました。



洞内の最低気温  
11.4度



クサキリの仲間



トンボ(ヤンマ科)



コウガイビルの仲間

### 野草調査 千貫岩～風神山方面 8月22日

ミンミンゼミの鳴き声をBGMに、12名のボランティアで開花状況を調査しながら風神山まで歩きました。ガガイモ・センニンソウ・メハジキなど、約85種類の開花草本を確認しました。



調査の様子



ガガイモ

## 10月の催し物

【集合・解散場所】観察センター前

### 『ススキ観賞登山』

【日時】10月13日(日) 9:00～15:00  
ススキを観賞しながら登山をします。

### 『塔ヶ峯絶景登山(中級)』

【日時】10月20日(日) 9:00～15:00  
とんがり山「塔ヶ峯(582m)」に登ります。

### 『散策コース整備ボランティア』

【日時】10月12日(土) 9:00～12:00

### 『草刈りボランティア』

【日時】10月2日(水)、9日(水)  
17日(木)、24日(木)  
29日(火) 9:00～12:00

### 《応募方法》

往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、郵送。  
※複数名でのお申込み(4名まで)は、全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記。  
中学生以下は保護者の参加が必要。  
※メ切は開催日の10日前まで必着。

## ボランティア研修報告

### 『不動洞ケイビング』8月10日(土)

9名のボランティアで1年ぶりに不動洞に入洞しました。ルートや危険箇所を確認しながら約2時間探検しました。梅雨明け後に雨が少ないせいか水深が浅くなっていました。



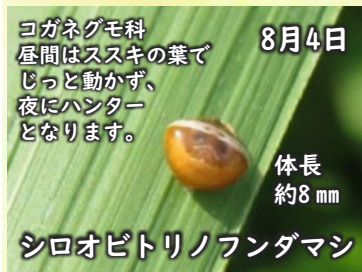
研修の様子



水深は胸の辺りまでありまして。

## いきもの探訪録

夏の生き物たちがまだまだ活動中です。秋の虫の音に変わる前に、虫探しを楽しみました。



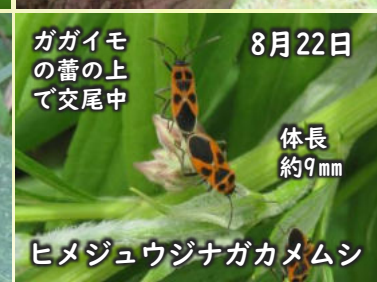
8月4日  
コガネグモ科  
屋間はススキの葉でじっと動かず、夜にハンターとなります。  
体長約8mm  
シロオビトリノフダマン



8月9日  
ヤママユガ科  
オオミズアオと見分けが難しい!  
オナガミズアオ(オス)  
開張約100mm



8月21日  
夏の平尾台を代表する蝶  
開張約65mm  
ジャノメチョウ



8月22日  
ガガイモの蕾の上で交尾中  
体長約9mm  
ヒメジウウジナガカメムシ

## 幸運の彩雲

8月15日 18:00頃



← 彩雲

夕焼けに赤く染まり始めた空を眺めていると虹色に輝く雲「彩雲」が現れました。彩雲は太陽の光が雲の粒と粒の間を回り込んで進む(回折)ことにより発生する大気光学現象です。わずか5分程で消えてしまいましたが、良い事が起こりそうな予感がします。

## クジャクゴケ 8月20日



まるで羽を広げたクジャクのような美しい姿をした苔「クジャクゴケ」。平尾台では森の中の朽木や岩などで、まれに見かけます。この日、見つけたのは一面クジャクゴケに覆われた石灰岩。鮮やかな緑とふんわりとした柔らかな質感に、見つけた瞬間、思わず「うわ～！」と感激の声が出ました。